

# 保存版

もしも「大切な方」とのお別れが訪れたとき・・・



その時は、突然訪れてきます。

悲しみも癒えないうちに、「通夜、葬儀」、様々なことを短時間かつ迅速に進めていかなければなりません。  
大切な方をきちんとお送りするためにも、ぜひ当社にご相談ください。

仏式の通夜から葬儀、法要までの一般的流れ				
	流れ	チェックポイント	アドバイス	
葬 儀 ま で	① ご臨終	死亡診断書の入手	主治医等が発行します	
	② 葬儀社の選択・連絡	ご遺体がある場所の連絡	ご紹介いたします	
	③ 式司者(お寺等)への連絡	亡くなった方の氏名		
	④ 通夜・葬儀に関する事項決定	日時決定		遺影は生前に準備されることをお勧めします。 ※故人の人柄が最も伺える写真
		喪主の決定		
		遺影の決定		
	⑤ 関係者への連絡	亡くなった方の氏名		連絡リストを準備しておかれることをお勧めします。
		通夜・葬儀の日時、場所		
喪主の氏名				
⑥ 通夜・葬儀の段取り打合せ等	物品(供物等)の手配		生花、盛かご、花環等は当社でご準備できます。 必要手続きは、葬儀社の代行が多いようです。	
	親族内で世話人を決定			
	死亡届、火葬許可申請等の必要な手続き			
⑦ 通夜・葬儀の当日	喪主挨拶		ひな型は葬儀社が準備しています。	
⑧ 葬儀終了後	法要の準備		香典返し(半返しが一般的)や法要の御供物は当社でご準備できます。 ※香典返しは四十九日法要以降。	
法 要 関 係	⑨ 初七日	関係者へ日時、場所を連絡	最近では葬儀と同日に行うことも多いようです	
	⑩ 四十九日(満中陰、忌明け)	関係者へ日時、場所を連絡	納骨はこの日に行うのが一般的	
	⑪ その後は、1周忌、3回忌等の法要もあります。			
～ 「不祝儀袋」に関する知っ得情報 ～				
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 包むお金は「新札」は控える</li> <li>◎ 表書きはどの場面でも、どの宗教でも「御霊前」が一般的</li> <li>◎ 折り返しは「下」「上」の順で折りたたむ</li> </ul>				
「仏式」以外についても、お気軽にご相談ください。				

エンディングノートの活用をおすすめします

お気軽にご相談下さい お悩みを解決します  
ご相談は・・・

有限会社 花環のヤナイ

乙吉町イ197-1(大喜庵上り口)

TEL 0856(23)2427

FAX 0856(23)2366

フリーダイヤル 0120(08)2427

年中無休

24時間対応